

議会だより

あさば

令和2年5月  
No. 109

題字は、厚沢部町認定こども園 工藤 彩生さんです。



令和2年度認定こども園「はぜる」始動



**STOP!! ジャガイモシストセンチュウ**

～日本一のブランド「あさばメークイン」を守ろう!～



# 令和2年度当初予算を可決

## 一般会計予算は前年度6月補正後対比

### 9.3%増の44億9800万円

第1回定例会が3月9日から12日までの4日間開かれ、新年度予算案などを審議し、いずれも原案どおり可決しました。

### 補正予算

3月定例会では7会計の補正予算が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

### 一般会計

歳入歳出2億9482万7千円を追加し、総額46億197万8千円となりました。

事務事業の完了または所要見込額を勘案し、調整が図られています。増額された主なものは次のとおりです。(各会計の補正額は次頁一覧表を参照)

前年に対して500人増の集客があったためです。

問 ふるさと寄附金減額の要因について 香川議員

答 返礼品の出荷状況を見越して先行予約という形式をとっていましたが、天候不良の影響等で農産物の発送が間に合わない等の事態があったため、先行予約をやめたことが主な要因であると考えられます。

問 農地中間管理機構集積協力金について 中山議員

答 農地中間管理機構が、自分の土地を新たな担い手へ貸し付ける農業者に対して支払う交付金です。

### 質疑応答(要旨のみ)

問 オートキャンプ場使用料増額について 中山議員

答 昨年5月に10連休があったことや好天に恵まれ、週末の雨が少なかったことにより

## 各会計補正予算額一覧表

会計名	区分	補正額	補正後の額
一般会計		2億9482万7千円	46億197万8千円
国民健康保険事業特別会計		1191万5千円	5億8492万1千円
後期高齢者医療特別会計		△117万3千円	6785万5千円
介護保険事業特別会計	事業 定額	△514万1千円	6億4259万4千円
簡易水道事業特別会計		75万9千円	2億9053万6千円
農業集落排水事業特別会計		△492万7千円	1億6070万1千円
国民健康保険病院事業特別会計	収益的収入及び支出	△1071万2千円	4億8958万4千円
	資本的収入及び支出	△2万3千円	495万4千円

問 予防費委託料減額の要因は。

山崎議員

答 総合検診や、肝がん検診、頭部検診等を実施していますが、全体的に受診率が低くなっています。

問 スポーツ少年団全国・全道大会参加補助金を各種スポーツ少年団に助成する考えは。

香川議員

問 レクの森コーデイネーターには、専門的な知識が必要か。

上戸議員

答 この補助金以外にも、各種近隣で行われている大会等へ十分な補助金を助成していると考えています。明らかに不足している等の状況があれば、再度、検討したいと思えます。

### 国保会計

答 案内人として専属のコーデイネーターを常に置く形の方が良いのか、木育マイスターとのネットワークの中で色々なイベントを行っていくことと、どちらが良いのか今後考えていく時期に来ていると思えます。

財政調整基金積立金など191万5千円を追加し、総額5億8492万1千円となりました。

### 後期高齢者医療会計

北海道後期高齢者医療広域連合負担金など117万3千円を減額し、総額6785万5千円となりました。

### 介護保険会計

保険事業勘定は施設介護サービス等給付費など514万1千円を減額し、総額6億4259万4千円となりました。

### 簡易水道会計

財政調整基金積立金など7

5万9千円を追加し、総額2億9053万6千円となりました。

### 農業集落排水会計

公共柵設置工事費など492万7千円を減額し、総額1億6070万1千円となりました。

### 国保病院会計

収益的収入及び支出について臨時職員賃金など1071万2千円を減額し、予定額4億8958万4千円、資本的収入及び支出について血球計数装置購入事業費など2万3千円を減額し、予定額495万4千円となりました。

## 条例

● 職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定

● 厚沢部町監査委員条例の一部を改正する条例の制定

● 厚沢部町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定

● 厚沢部町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定

● 厚沢部町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定

● 史跡松前氏城跡館城跡保存整備検討委員会設置条例の制定

## 人事

副町長に  
竹村寛仁氏を選任



副町長の選任について審議し、無記名投票の結果、賛成8票、無効1票で竹村寛仁氏が選任されました。

# まちづくりに使うお金をチェック

令和2年度各会計予算について、予算審議特別委員会に付託し、3月10日から12日の3日間審議され、各会計とも原案どおり可決されました。

本特別委員会で交わされた主な質疑の内容（一般会計）を要約してお知らせします。

問 町税滞納繰越分の収入見込率15%の根拠と昨年度の収入率について 上戸委員

答 昨年度は約30%の納付で、毎年25〜30%の納付状況です。歳入の予算を組む上で、堅い数字で予算計上しており、15%を基準として収入を見込んでいます。

問 基幹水利施設管理事業費負担金について 上戸委員

答 江差町から納入される負担金です。

問 公営塾の利用者負担金について 山崎委員

答 新年度から高校2年生まで拡充する予定であり、中学

3年生は月額5000円、中学1・2年生と高校生は月額3000円で、人数は48名を想定しています。

問 町民からの町民プール使用料徴収について 中山委員

答 従来通り無料とします。

問 情報通信設備貸付収入について 松村委員

答 光ケーブル加入者1件当たり月額700円で約8000件の年間収入を見込んでいます。

問 種子馬鈴薯選別施設の利用料について 山田委員

答 利用者から種芋キ口当た

り2円を徴収し年間6、800トンを目値としています。

問 防災行政無線について 佐々木委員

答 令和4年にアナログ方式が終了するため、車載型7台、携帯型14台、可搬型5台をデジタル化します。

問 会計年度任用職員の報酬と給料について 上戸委員

答 パートタイムは報酬、フルタイムは給料という扱いをしています。

問 第6次総合計画について 上戸委員

答 町職員のプロジェクトチーム等の意見や他町村の状況等も踏まえた助言を反映させながら、専門委員会で練り上げて行こうと考えています。

問 ふるさと定住促進報償費について 香川委員

答 内容としては結婚祝い金と誕生祝い金は1件当たり10万円、当町に世帯で定住した

場合は、1世帯10万円、単身で定住した場合は、5万円を支給する制度です。

問 道南ドクターヘリの運航実績について 浜塚副委員長

答 平成30年度が、要請26件、出動19件、搬送18件、令和元年度は3月11日現在で要請21件、出動・搬送12件です。

問 脳疾患搬送特別支援補助金の増額について 松村委員

答 例年では440万円の補助金ですが、江差脳神経外科の救急車両購入分800万円を構成4町で均等に負担し、その分の200万円が上乗せされ640万円となります。

問 資源ごみ回収業務委託料・リサイクル運動推進事業費補助金について 上戸委員

答 資源ごみ回収業務委託料は、一般的に廃棄できないゴミの回収を業者に委託するものであり、リサイクル運動推進事業費補助金は、空き瓶や新聞、雑誌、段ボール、アルミ缶、牛乳パック等の回収を

## 令和2年度 予算額一覧表

会計名		区分	令和2年度 当初予算額	令和元年度6月 補正後予算額	増減率
一般会計			44億9800万円	41億1382万6千円	9.3%
特別会計	国保会計		6億2083万6千円	5億7119万円	8.7%
	後期高齢者医療会計		7031万3千円	6902万8千円	1.9%
	介護保険 会計	事業勘定	6億6378万4千円	6億4023万6千円	3.7%
		事業勘定	165万9千円	164万1千円	1.1%
	簡易水道会計		2億3528万8千円	3億3310万9千円	△29.4%
	集落排水会計		1億8253万6千円	1億7148万4千円	6.4%
病院会計			5億6617万5千円	5億496万5千円	12.1%
合計			68億3859万1千円	64億547万9千円	6.8%

※令和元年度当初予算は統一地方選挙を控え、義務的経費を主とした骨格予算のため、6月補正後予算との比較としています。

行う町内のリサイクル団体に対して助成金を交付するものです。

問 洪水ハザードマップ更新について  
中山委員

答 洪水時の避難所や土砂災害警戒区域などの情報を網羅

したハザードマップの作成を予定しています。

問 農業委員報酬について  
中山委員

答 農業委員会の定数・報酬は各自自治体で任意に設定しています。今後は他町の業務日

数等を比較し、一度見直したいと考えています。

問 プレミアム商品券について  
山崎委員

答 新型コロナウイルス感染症拡大により商店街が大変厳しい状況にあり、消費を喚起する方策として商工会の商店が対象となる商品券を6月の補正予算で計上したいと考えています。

## 議会のホームページをご覧ください！

議会の日程や会議録等の議会情報をお知らせしています。

厚沢部町のホームページから移動するか、「厚沢部町議会」で検索してください。

厚沢部町ホームページアドレス <https://www.town.assabu.lg.jp> →「厚沢部町議会」へ！！

### 質問

農業振興方策について

上戸昌行議員

強い農業づくりを基本に

洪田町長



上戸議員

問

- 厚沢部町メーカーインの知名度向上への方策は。
- 農作物の価格低迷への対策は。
- 新規就農希望者への支援は。
- 農業を志す地域おこし協力隊への町単独での支援の拡充は。
- 第三者継承を施設園芸農家以外にも対象とする考えは。

答

①これまでメーカーイン発祥の地として、先人の方々が熱い想いとプライドを持って、関西方面に長い期間PRに努めてきましたが、「あっさぶメーカーイン」と名称を統一したPR実績はなく、関東や道外の物産展等においても認知している方が少ないというのが実態です。「あっさぶメーカーイン」の認知度向上と地域団体商標登録実現のために、令和2年度から3年間で事業期間とし

聞いてみたい、こんなこと



て地方創生推進交付金を申請しており、採択後は、現状の取組に加えて、新たに都市部での食のイベント開催やSNS発信による認知度向上を図ります。

②「農に生きるパート7」でも言及しているとおり、「安全・安心の産地づくり」、「生産性と品質が向上する産地づくり」、「未来に向けた経営体づくり」をテーマとして、未来の農業の姿を見据えた中で、農産物の長期保存対策や品質向上など、各種施策に取り組んでいます。

③現在、厚沢部町農業担い手育成対策協議会が中心となつて新規就農対策に取り組んでいます。活動の中で農業経営や栽培技術、農地確保、経営資金力の確保については、ワンストップ窓口として対応しており、直近では2名の新規就農希望者が自立できる目処がついていると認識しています。

④国・道の多岐にわたる対策等があるため、個別の支援策を拡充する予定はありません。  
⑤既に厚沢部町農業担い手育成対策協議会において、1件が新規就農の見込みであり、

さらに募集を行っています。ただし、現時点では施設園芸での営農を前提としています。町内の担い手への農地集積による維持はいずれ限界が訪れる可能性が否めないところであり、第三者継承の条件や経営規模、所有機械などの農業関連財産の状況にも異なりますが、継承時には大きな投資が必要となることが想定されます。全国の自治体の事例

等を参考にしながら、可能な方法を検討していきたいと考えています。



「あっさぶメーカーイン」と名称を統一しPR

## 農業施策について

中山俊勝議員

### 質問 1

未来の農業の姿をデザインし、今後も様々な施策に取り組む  
渋田町長



中山議員

### 問

①スマート農業実現のため、今後の町の支援策は。  
②雇用対策として、外国人実習生の現状と今後の対策及び農繁期の大学生や免許取得アルバイトに対しての応援施策は。

### 答

①スマート農業の支援策については、平成29年度に渡島檜山地区での初のRTK-GPSの基地局を設置し、平成30年度には自動操舵搭載のGPSガイダンスを12台導入しています。昨年9月に全ての農家に導入意向調査を行った結

果、8件の農家からのGPSガイダンス導入の意向を受け、現時点で国の採択申請を終え、早ければ4月に導入できる見込みです。また、農業用ドローン導入の要望もありましたが、今後の最新機種のリリースが予定されていることもあり、令和3年度以降の導入で調整中です。更に、アスパラハウスの自動制御や遠隔操作が可能となるIoT機器等の試験導入のために、地方創世推進交付金を申請しています。

②外国人実習生の確保は、ますます重要性が増し、受入れ人数は増加傾向で推移するものと考えています。受入れ環境改善のために、JIAとも協議し、今後にも必要に応じ、協力していきたいと思えます。免許合宿等のアルバイトに対しては、改修した旧館保育所を宿泊施設として提供する等の支援を行ってきました。また、施設にシャワー等の設備がないことを考慮して館憩いの家の入浴料を1000円で利用頂いています。定休日等で利用できないことから、宿泊施設にシャワー設置が求められています。設置費用や農作業アルバイトの期間が7月

後半から9月の短期間であること等を勘案して、検討したいと思えます。

③厚沢部町農業担い手育成対策協議会の具体的な取り組みは、4月から10月に新規就農希望者や新規就農者の定期巡回を月1回程度行うとともに、定例会議を開催しています。そのうち1名は第三者継承により4月から自立、もう1名は農地確保が実現して、この春からアスパラを定植し自立に向かっていきます。入口となる募集においては、協議会独自の意向調査を行い、1件の第三者継承先が確保されています。町では協議会の動きと連動して、ホームページや広報への掲載による内外への活動発信等を活発に進めたいと思っています。

未来の農業の姿をデザインし、厚沢部町農業が発展するため、今後も様々な施策に取り組んで行く所存です。

### 質問 2

防災対策について

### 問

①厚沢部川水系河川の現況工

- ① 函館建設管理部によると、厚沢部川本流では、これまで安野呂川合流点までの河道掘削を実施しており、今年度は俄虫橋から松園橋の上流まで掘削や桶門工事を、安野呂川については、町河川の徳太郎川との樋門の完成とその周辺の築堤及び河道掘削が予定されています。
- ② 今年度、糠野橋から上流の用地測量等を実施するほか、河川内に一部民有地があるため、用地交渉を進めながら、上流部へ向かって暫定掘削を進め、再来年度以降は、順次掘削工事を進める予定です。
- ③ 昨年、道が公表した千年に一度の24時間総雨量333ミリの想定した洪水浸水想定図

## ハザードマップの見直しを

を基に、新年度はハザードマップの見直しをする予定です。住民の避難体制はこれまで同様に、消防防災無線や広報車、ホームページ、Ｌアラートで周知し、避難弱者といわれる高齢者等の要支援者を優先し、浸水規模に応じて安全な避難所へ誘導する体制を取

ています。④現在備蓄しているものは、長期保存パン1350缶、乾燥米280食、500ml入り飲料水1450本です。賞味期限は5年となっているため、備蓄計画に基づき、補充更新をしていきたいと考えています。

## 質 問

### 町立病院の運営について

浜塚久好議員

### 南檜山圏域での連携を

渋田町長



浜塚議員

①国保病院が国に再編・統合の議論が必要な病院と判断された要因は。

- ②稼働病床数を削減した場合の影響は。
- ③繰入金削減のための外部コンサルタント導入の考えは。
- ④北海道が設立予定の地域医療連携推進法人とは。

答 ①厚沢部町国保病院は、南檜山圏域の基幹病院である道立江差病院と比較的近接にあり、診療実績も一定水準に満たなかったことから、再検証の対象に至ったものと認識しています。

②公立病院に対して稼働病床数を算定基準として交付税措置がされていることから、稼働実績に応じた適正な病床数への削減を行う場合には、地方交付税への影響はないものと認識しています。

と認識しています。

令和2年度予算で国が検討している病床削減に伴う財政支援の内容は、稼働病床数の10パーセント以上削減した病院等が対象になっています。国の財政支援を受ける病床削減を行う場合には、入院患者の受入れ数や入院収益への影響が及ぶことが想定されます。

現時点で厚沢部町国保病院単独の外部コンサル導入の考え方は持っていません。④法人の組織イメージとしては、北海道及び南檜山圏域の各町が基本的な参加法人となり、圏域内医療機関の機能分担や業務連携を一体的に推進していくもので、患者紹介や逆紹介の円滑化、医師等医療従事者の相互交流や派遣応援、医療従事者の共同研修、高額医療機器の共同利用、医薬品や診療材料等の共同価格交渉などが想定されており、令和2年度中に設立が予定されています。

## 質 問 1

### 基幹産業農業における担い手・就農者の確保について 佐々木宏議員

### 新規就農者の育成と支援、農業後継者の研修に取組む 渋田町長



佐々木議員

- 問
- ①農業奨学生の事態は。
  - ②農業研修生の実態は。
  - ③Ｕターン・新規就農者の認定件数は。

- ④新たな地域おこし協力隊員募集の考えは。
- ⑤就農者確保で厚沢部会との連携の考えは。
- ⑥就農受入れ育成指導指定農家数は。
- ⑦担い手対策で結婚推進委員嘱数は。

答

- ①平成15年度、16年度に各1名を認定して現在も農業に携わっています。
- ②直近5年間では2名を1年間の研修生として受入れ、研修後の親元就農につなげています。
- ③直近5年間では農業後継者が6名、新規就農者が1名です。
- ④厚沢部町農業担い手育成対策協議会が中心となり、第三者継承先確保やフェア出展等での募集を行っています。
- ⑤連携の予定はありませんが担い手協議会の取組みを町広報誌やホームページに掲載し、広く情報発信を図っています。
- ⑥就農受入れ指導指定農家は、1件です。
- ⑦効果を勘案し、現在は委嘱していません。若者向けのイベントを通じて出会いの機会を増やしつつ、町のにぎわいを創出するなど、時代に合った取組を行います。



厚沢部町担い手育成対策協議会の広報活動  
(令和2年1月 東京都でフェア出展)

## 質問 2

安心してできる環境  
保全について

問

北海道新幹線トンネル工事  
で発生する掘削土処理につい

- ①要対策土受入れ容認の基準は。
- ②町の監視体制と権限は。
- ③捨場下流域の土壌分析実施は。
- ④厚沢部町農産物風評被害防止策は。
- ⑤第三者委員会構成員の開示は。

- ⑥第三者委員会・委員による住民説明会の実施について
- ⑦要対策土、堆積完了後の管理責任は。

周辺環境へ影響が  
及ばないよう適切  
に対処

答

- ①第三者委員会においてトンネルの発生土の分析評価、受入れ候補地の地質調査、周辺環境調査などを基に対策工の安全性が確認、了承されたことを受け、容認となりました。
- ②受入れ期間中及び完了後の不測の事態が生じた場合は、町や関係機関、地権者等と協議の上、周辺環境への影響が及ばないように適切に対処することとなっています。
- ③下流側で地下水や表流水のモニタリングを実施し基準値以下であることを盛土施工中、完了後に確認を行います。が、土壌分析は実施していません。
- ④国が定めた基準を疑うような科学的根拠に基づかない危険性の流布や事実と異なる不適切な情報などの風評被害の

## 質問 1

第2期ひと・しごと・まち創生総合  
戦略の策定について  
山崎 孝 議員

住民のコミュニティを最大限に活かし、心豊かな暮らしを支える環境づくりを  
茨田 町長



山崎議員

- 要因が拡散されることのないよう、本町と鉄道建設・運輸施設整備支援機構が連携して取組んでいきます。
- ⑤大学や研究機関等の専門家で構成されていますが、個人情報との関係もあり非公開となっています。
- ⑥委員会による説明会は実施できませんが、機構が対応します。
- ⑦地権者が行うこととなります。ただし、不測の事態が発生した場合は、その原因について機構と地権者が協議の上、調査をして原因が機構の責めに帰すると判断した場合は、機構が必要な措置を講じて復旧に努めることとしています。

問

- ①戦略策定のプロセスは。
- ②公営塾体制整備は。
- ③基幹産業の基である労働力環境整備は。
- ④PDCAサイクルの確立は。
- ⑤議会による関与は。

答

- ①住民や産業界、官公庁、教育機関、金融機関、労働機関、労働団体の代表で構成する検討委員会を国や北海道の基本的な考え方を基にし、また、第1期総合戦略の検証を踏まえた町民アンケートや各関係機関団体からのヒアリングを経て、これまで2回開催しました。本町においては、人口減少傾向の緩和や生産年齢人口の比率及び出生率を考慮した地域の特性に応じた一

定規模のコンパクト化とネットワークの形成に取り組み、住民のコミュニティを最大限に活かし、地域で心豊かな暮らしを支える環境づくりが図られるよう総合戦略に基づいた各施策、事業を展開していきたいと考えています。

②新年度は、対象を高校2年生まで拡充し、塾生を約50名と想定しています。スタッフについては、4名体制となるよう民間事業者へ募集依頼中です。また、現在民間から借用している教室は手狭であるため、将来的には国の補助金等や町の財政状況を考慮しながら、公設での教室や地域住民が集えるコミュニティ施設の整備を考えています。

③外国人農業実習生や大学生の農作業アルバイトの受入れに伴う住環境を整備し、労働力確保の支援を行ってきました。今後も、農協や各団体の取組に対する要請に対して支援をしていきたいと考えています。

④総合戦略の計画、実施、評価、改善のサイクルが重要です。総合戦略で設定した数値目標を基に実施した施策、事業の効果を検証して、必要に

応じて総合戦略を改定し、第2期総合戦略検討委員会でも毎年検証していきます。

⑤検討委員会には2名の議会代表が構成員となっており、計画の見直し段階においても情報提供や十分な意見の反映が行われるよう、議会との緊密な連携を図っていききたいと考えています。

## 質問2

**国営相和地区農地開発事業受益者負担金の不納額発生について**

問

①不納欠損3,889万円の発生に至るプロセスは。

②厚沢部町国営土地改良事業負担金等徴収条例の堅持は。

③延滞金の徴収は。

④今後の滞納額整理の方向性は。

## 法律及び条例に基づき徴収を進め、未収入金回収に取り組む

答

①平成26年に受益者が死亡

し、関係相続人全員が相続放棄しました。相続財産管理人が、民法の規定に基づき、動産、不動産、預貯金等の全ての財産を処分した結果、3,889万円が収入未済額となり、法律的に徴収できないことが確定したために、令和元年度中に不納欠損処理となります。

な納付計画や財産処分により全額納付されると考えていますが、計画的な納付を拒む者に対しては、財産の換価など強制処分を前提として対処します。

本負担金は、公平性の観点から、最後まで徴収することは当然のことであり、法律及び条例等に基づき徴収を進め、未収金解消に取り組んでいます。

②負担金の賦課額、支払額、支払い期間、延滞金等については、当然条例の根拠は変わりません。また、条例第5条に規定する支払い期間の15年を超過した場合は、地方税の滞納処分例により預貯金等の差押えや不動産の公売など滞納処分が実施されます。ただし、個別の判断になります。また、税法に準じて、納付に対し誠実な意思を有している場合に限り、事業継続または生活維持の困難や徴収上の有利に該当する場合は、納付を一定期間猶予することもあります。

③生活困窮や事業継続が困難等の事情を勘案して、納付状況や支払い能力を把握しながら、判断します。

④現時点の滞納繰越額は、12件で1億5,355万円であり、このうち9件は、具体的

## 4月22日 臨時会

第1回臨時会が4月22日召集され、補正予算案ほか3件を審議し、原案どおり可決されました。

## 補正予算

一般会計の歳入歳出それぞれ1億450万4千円を追加し、総額46億250万4千円となりました。補正の内容は、農に生きる推進協議会運営費補助金、プレミアム商品券発行事業費補助金等です。

## 承認

●町有地の処分についての専決処分（緑町162番地20）

●厚沢部町税条例等の一部を改正する条例の専決処分

●厚沢部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分

# 主な議会のうごき

(12月定例会後から3月定例会まで)

月日	主	要	事	項
12	12	第6回議員協議会(第1会議室)		議員、事務局出席
		総務文教常任委員会(議員控室)		委員、事務局出席
		産業厚生常任委員会(第1会議室)		委員、議長、事務局出席
	20	厚沢部土地改良区懇談会(俄虫温泉)		議長出席
1	4	厚沢部消防団出初式(町民交流センター)		議員出席
	5	厚沢部町成人式(町民交流センター)		議員出席
	6	厚沢部町新年交礼会(町民交流センター)		議員出席
	7	議会広報編集特別委員会(議員控室)		委員、事務局出席
	16	国営相和地区農地開発事業受益者負担金調査特別委員会(議員控室)		委員、議長、事務局出席
	19	新春町内鹿子舞交流会(町民交流センター)		議員出席
	20	議会広報編集特別委員会(議員控室)		委員、事務局出席
		檜山町村議会議長会定例議長会(江差町役場)		議長、事務局長出席
	21	議会報告会(館地域振興センター)		議員、事務局出席
	22	議会報告会(鶉地区研修センター)		議員、事務局出席
	23	議会報告会(町民交流センター)		議員、事務局出席
	26	厚沢部町PTA連合会研究大会・第3回厚沢部町文化講演会(町民交流センター)		議員出席
	31	議会広報編集特別委員会(議員控室)		委員、事務局出席
2	12	議会広報編集特別委員会(議員控室)		委員、事務局出席
	13	北海道町村議会議長会理事会(札幌市)		議長出席
		北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会(札幌市)		議長出席
	20	国営相和地区農地開発事業受益者負担金調査特別委員会(議員控室)		委員、議長、事務局出席
議会広報編集特別委員会(議員控室)			委員、事務局出席	
3	3	議会運営委員会(議員控室)		委員、正副議長、事務局出席
	9	第1回町議会定例会招集(議場)		議員、事務局出席

## まちの議会を傍聴してみませんか

町政はあなたのために

次の定例会は6月15日(月)からです。

手続きは、議会事務局備え付けの傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。

### 編集後記

コロナ、コロナとコロナに尽きる今日この頃です。

コロナウイルスの影響で、国では全国的に緊急事態宣言、北海道では加えて「特定警戒」で、「不要不急の外出自粛」学校を含む施設の使用制限要請・指示「医療施設開設のための土地や建物の強制使用」が可能となる措置であるようです。

このコロナウイルスにより毎年行われていたお祭り等の各種のイベント中止・様々な会議や宴会の中止等々により我が町にとっても影響は甚大となる見込みです。

インターネットで調べてみると、コロナウイルスは、太陽の大气の最外層で百万度の激熱があるその形状が王冠(コロナ)に似ているため、コロナウイルスと呼ばれるようになったらしいと記載されていました。これを覚えても何にもなりません、とにかく暗いトンネルの中にいるような日々です。

こうした中でも、桜は毎年咲きますし、季節は日々変わっていきます。農業の方でも春作業の真っ盛りであります。

私も今年から本格的に家庭菜園に取り組んでおります。家庭菜園の野菜等の収穫時期は夏ごろからなる見込みですが、その頃までに、コロナウイルスの対策に目途がついて、皆様とともに豊穣の秋を迎えたいものと切に願うものがあります。(〆)

□議会広報編集特別委員会

委員長 松村 松雄  
副委員長 上戸 昌行  
委員 山田 直樹  
委員 香川 克哉